



夢叶うまで挑戦

人権教育 校長講話

10月24日(木)第1校時、人権教育 校長講話がありました。今回もスクールミーティング形式(オンライン配信による対話型講話)で実施し、人権教育に関わる絵本「へいわとせんそう」(谷川俊太郎:文 Noritake:絵)の読み聞かせを行い、生徒たちと感想や思いを共有しました。

絵本「へいわとせんそう」の読み聞かせの後、心に残った場面や思ったこと、感じたことを個々のタブレットに入力してもらいました。各学年からの感想は、

【1年生】

- ・今の平和も当たり前じゃないんだなって思った。
- ・みんな同じ人間敵も味方も同じ人間。
- ・お互い同じ人間で、守るべきものとかは同じなのに、戦争をすると、敵同士になってしまって悲しいなと思った。
- ・今の平和が幸せだと感じた。絶対に戦争で幸せを奪われたくないし、奪ってほしくないです。

【2年生】

- ・たとえ敵同士でも、同じ朝で、同じ赤ちゃんなんだよっていうのが心に残った。
- ・改めて戦争は何もいいことがないから、平和になってほしいと思った。
- ・自分は誰かの味方であって、誰かの敵でもあるんだと思った。

でもみんな同じように失いたくない人がいるんだなと感じた。

- ・平和の雲は生き生きとしていましたが、戦争の雲は広島原爆投下の直後の写真に似ていました。平和は自由がありました、戦争は苦しみしかありませんでした。

【3年生】

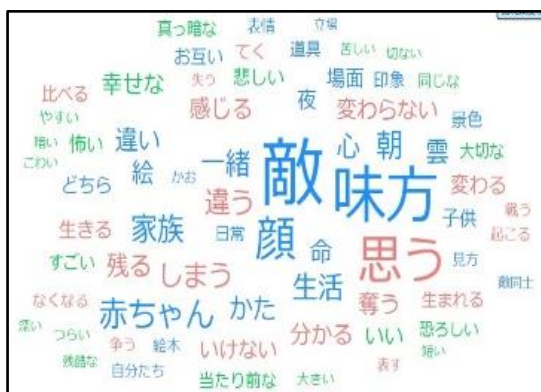
- ・戦争の敵味方の顔は一緒に、同じように朝が来ることを感じました。戦争は、人の幸せを奪うものだと思えて感じるようになりました。校長先生に孫娘の笑顔が平和の象徴でした。ありがとうございました。

- ・昨日まで当たり前のようにしていたことが、今は当たり前じゃなくなることがあるかもしれないので、1日1日を大切に生きていきたい。

- ・戦争をすることで、平和だった日常が突然変わってしまう。敵も味方も、見えている景色や生きている人はみんな同じ、ただ意見や考え方が違うだけで、戦争を巻き起こし、平和な家庭、生活を崩してしまう。最大の人権侵害に及ぶ。人は幸せに生きるために生まれてきた、この言葉がとても印象に残った。



生徒の感想等をテキストマイニングでまとめたもの



まずは・・・

すぐそばにいる

友だちを大切にすることから

教育課程研究協議会（本校：英語科会場校）

10月9日（水）諏訪地区小中合同教育課程研究協議会がありました。本校は英語科の会場校で、3年2組の皆さんが中平先生とともに、授業を行ってくれました。

当日は、武道場を特設授業会場としましたが、参観者が90名超ということもあり、生徒の皆さんの周りはどこもかしこも「人・人・人」。3年2組の皆さんも普段と違ってさぞやりにくかったことと思いますが、そんな様子を少しも見せず、生き生きと学習している様子を見せてくれました。

今年度、本校の研究テーマである「学び合い」について、英語科の学習領域である「話すこと・やりとり」の場面で、ペアとの対話を大切に、クラスのいろいろな仲間と関わり合いながら、コミュニケーションを図っていました。

当日参加された多くの先生方から、「日々の温かい関係性づくりの積み重ねが見て取れました」「英語が苦手な生徒に対する教え合いや支え合いが日常的に行われていることがよくわかる授業でした」「友の発言を聞いて、自分の発信力を広げたり、新しい学びを深めたりしている様子がありました」「難しい話題でしたが、それに対してお互いの考えを伝え合い、学び合っている様子が見られました」など、本校の取組の成果の一端を認めていただいていた。

人権講演会「多様性と助け合いの社会を知ろう」

～きみはきみのままでいいんだよ～

10月10日（木）1・2校時には、長野県ヘルプマークディレクターの猪俣竜さん（松本市）と、井出今日我さん（上田市）による「多様性と助け合いの社会を知ろう」～きみはきみのままでいいんだよ～と題した人権講演会をお聞きしました。猪俣さんは生まれつき心臓が弱く、なかなか無理ができない身体で、また、井出さんは首から下の身体機能が弱ってしまう病気で、電動車椅子での生活をされていますが、お二人に共通して言えることは、常に前向きで自分にできることは自分でやる、という積極性と行動力をお持ちのお二人でした。しかしながら、全校の皆さんにとっても大事なことから伝えてくださったことは、『困っていたら「助けて」「手伝って」と言える人になってください。助けてもらうことは恥ずかしいことはありません』ということでした。アニメ「ONE PIECE」の主人公ルフィの言葉『おれは助けてもらわねえと生きていけねえ自信がある!!!』からわかりやすく伝えてくれていました。

今年度、諏訪南中で大事にしている「ヘルプ（受援力）」と「アシスト（傾聴力）」に相通じるものがありました。

1年生 諏訪圏工業メッセ2024 見学 2年生 地域密着ものづくり講座 企業見学

ものづくりのまち「諏訪市」。この特色を生かして、1年生は10月17日（木）午後「諏訪圏工業メッセ2024」の見学、2年生は10月21日（月）午後「地域密着ものづくり講座」として地元企業の見学（1・2組が「株式会社ライト光機製作所」さん、3・4組が「株式会社共進」さん）に行ってきました。毎年行っている学年行事ですが、それぞれの学年で帰って来た後、生徒の皆さんから最先端の諏訪のものづくりの様子や、こんな身近な場所にこんなすごい技術をもった企業があることに驚いた等々…、目を輝かせながら話してくれる姿は、何度見ても素敵だなと感じます。

セクハラや生徒に関わる相談窓口は、
保健室（南校舎管理棟1階職員室横西側）
校長室（南校舎管理棟1階職員室横東側）
です。何か不安や悩みがあったら相談を。

諏訪市立諏訪南中学校 文責：市川 寿（教頭）
電話：0266(53)5566 FAX：0266(53)5563
電子メール suwaminami.jhs@suwa-ngn.ed.jp
HP <http://www.city.suwa.lg.jp/site/school/list78.html>



